

【会議録】

会 議 名	第2回港区子育てひろば（あっぱい新橋）運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年12月12日（火） 午後6時00分から午後6時30分まで
開 催 場 所	リモート会議
委 員	（出席者）岡田委員長、岩崎副委員長、安梅委員、請川委員、石原委員 （欠席者）なし
事 務 局	芝地区総合支所管理課長 小野口、施設運営担当係長 久保田
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 第1回選考委員会 会議録（案）の確認 3 議題 議題1 第一次審査通過者の決定について 議題2 第二次審査について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	資料1 第一次審査（書類選考）結果集計表 資料2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）採点表 資料3 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の方法について（案） 資料4 第3回選考委員会進行スケジュール（案） 資料5 第1回港区子育てひろば（あっぱい新橋）運営事業候補者選考委員会 会議録（案）
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 2 第1回選考委員会 会議録（案）の確認 ・事務局より第1回選考委員会 会議録（案）について説明 3 議題 議題1 第一次審査通過者の決定について ・事務局より第一次審査集計結果について説明 （A事業者 786 点） それでは、第一次審査について審議します。

	まず、採点の結果について、各委員から講評をお願いします。
B委員	全体として非常に良い。安心して任せられるレベルに達していると感じた。特に園長候補の方は十分にキャリアがあって、かつ、寄り添うという視点がしっかりと打ち出されている点に、とても共感を持ちました。また、内容についても障害のあるお子さんに対する対応とか、保護者への支援とか、常に相手の立場に立って、その思いを汲み取った視点で書かれているので、そちらも共感を持ちました。以上です。
C委員	私も全体的にバランス良いと感じました。同種類似施設の運営実績が豊富であることや、施設長も安心して任せられる点がいいと思う。全体的に良いところが多いため、物足りないところはあるかどうかで評価したときに、私としては一般的レベルという意味で、障害のある乳幼児への配慮などが、強く行っている感じがあまり受けなかったもので、そこは3点としております。ただ、すべて合格レベルだと思っており、合計点も私の中では高い方の採点になっています。以上です。
E委員	私も全体を通して合格レベルに達しているとは評価しています。特に同種同類の施設運営は、申し分ない。配置する職員体制についても、申し分ないと思っています。一方で、実際にヒアリングで確認をしていきたいと思っています。全体を通しては評価できると思います。具体的な取り組みの内容については、今後確認をしていきたいと思っています。以上です。
D委員	私も十分安心して任せられると思いました。基本理念も利用者のための施設といった考え方は十分伝わってきたと思いました。あとは事業内容で、施設の役割は十分理解していると資料を見て思いました。最初に申し上げたとおり、安心して任せられるということで、合格点をつけています。私は以上です。
A委員	今回委員の皆さんの点数を拝見したところ、私が一番低かった。低いから問題があるということではなく、全体を通して、委員の皆さんと同じように安心して施設を任せられるところは評価している。ただし、運営提案書の責任者の配置のところで、責任者についての説明が1ページにわたって記載しています。責任者候補者は平成16年2月に保育士資格取得していると記載していますが、平成16年2月以前は無資格で保育所やっていたのかと、疑問に思うところです。経験はあるが、記載の仕方がどういう意味なのか疑問点でした。次に、運営提案書で2の管理運営の(3)勤務体制のところで、子育てひろばの受付職員が4名、一時預かり職員が13名となっています。人事的な問題から考えると、あっぱい新橋は子育てひろばよりも、一時預かりの方に、ニーズが増えているのかなと資料で見受けられる。例えば令和4年の利用者数は子育てひろばが2,458名、一時預かりが4,762名、と一概に比較はできないが、この施設が一時預かり施設としてのニーズが大きいのかと思います。ニーズに応えるということは大事ですが、子育てひろばのあり方を考えると、もう少し子育てひろばを積極的に活用する取り組みをしてほしいと、書類から推測します。このような点で高い評価にならなかった。ただ、子育てひろばとしての現状の取り組みは大いに評価できると思います。ただ、もう少し子育てひろばとしてのニーズを高めていく取り組みに、と期待したいため、他の委員の皆さんより少し評価が低くなっています。以上です。

委員長	その他採点内容について、委員の方から意見あるいは質問等がございますか。 (意見なし)
委員長	点数を修正されたい委員の方は、いらっしゃいますか。 (意見なし)
委員長	いないようですので、事務局から改めて点数の発表をお願いいたします。
事務局	A事業者は786点。 以上のことから順位1位、A事業者786点となります。事務局からの説明は以上です。
委員長	ただいまの点数を受けて、第一次審査の点数を確定してよろしいでしょうか。 (承諾)
委員長	続きまして、第一次審査通過者については、A事業者に決定したいと思いますが、何かご意見、ございますでしょうか。 (意見なし)
委員長	それでは、第一次審査の通過事業者は、A事業者に決定いたします。 (承諾) 議題2 第二次審査について ・事務局より第二次審査について説明
委員長	ただいま事務局からご説明いただきましたように、第1回選考委員会で審査内容を決めたことです。 それでは第二次審査について審議をいたします。
B委員	原則、施設長と説明しているが、半分ぐらい企業側がしゃべったことがあったので、原則を付ける必要がありますでしょうか。
委員長	選考委員会で事業者の方が、ほとんど説明をして、施設長候補者の方の意見というのがプレゼンで聞けなかった。これについては、原則というよりも、施設長候補者に説明してもらうように、お願いするという形でよろしいですか。 (承諾)

事務局	当日は施設長候補者がプレゼンテーションを行うというように事業者に伝えます。
委員長	その他にございますか。今のプレゼンテーションについて、B委員からご意見いただきまして、それを取り入れさせていただきます。それからパワーポイントは使用しないで出席者は3名まで、要望資料については1枚提出していただくという形でやっていくことでよろしいですか。 (承諾)
委員長	それでは確認ですが、プレゼンテーションについてはパワーポイントを使用しない、施設長候補者が説明を行うということで、出席者が3名まで、そして追加要望資料については1枚提出していただくということで決定します。 4 今後のスケジュール ・事務局より今後のスケジュールについての説明 5 閉会 (委員長あいさつ)